

裁判官会議（第39回）議事録

令和5年12月6日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、
堺、今崎、尾島、宮川各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

1 裁判官の報酬等に関する規則の一部を改正する規則について

徳岡人事局長から、資料第1に基づき、標記の規則について説明があり、原案
どおり決定した。

2 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について

小野寺総務局長から、資料第2に基づき、標記の答申について報告があった。

3 人事について

(1) 徳岡人事局長から、資料第3に基づき、人事関係事項について説明があり、
1の裁判官の退官、2の裁判官の再任等、3の裁判官の新規任命、4の裁判官
の判事任命等、5の裁判官の兼官、6の裁判官の任命替え、7の部の事務総括
者の指名、8の判事補の職権の特例指名及び9の裁判官の昇給については、い
ずれも原案どおり決定した。

(2) 徳岡人事局長から、資料第4に基づき、水戸家庭裁判所長の補職等について
説明があり、次のとおり決定した。

ア 水戸家庭裁判所長岩坪朗彦の依願免本官並びに兼官に伴い、高松家庭裁判
所長前田巖を水戸家庭裁判所長とし、その後任者を大阪高等裁判所判事大島
雅弘とする。

イ 広島高等裁判所判事西井和徒の依願免本官並びに兼官に伴い、山口地方、
家庭裁判所長倉地真寿美を広島高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、そ
の後任者を大阪高等裁判所判事末永雅之とする。

午前10時52分終了

議 長

秘書課長

裁判官会議資料第3
(12月6日開催)

裁判官会議付議人事関係事項(令和5.12.6提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官 (令 5.12.31) 岐阜地家判事・岐阜簡裁判事
大杉綾子 (62)

2 裁判官の再任等について

長野地家判事(所長)・長野簡裁判事(司掌者) 長野地家判事(所長)・長野簡裁判事(司掌者)
江原健志 (43)

(令和6年1月15日限り任期終了者)

3 裁判官の新規任命について

福岡高判事・福岡簡裁判事 (弁護士)
渡邊典子 (61)

4 裁判官の判事任命等について

「判事兼簡裁判事任命名簿(6.6期)」のとおり

5 裁判官の兼官について

「兼簡易裁判所判事任命名簿(7.3期)」のとおり

6 裁判官の任命替えについて

東京簡裁判事(司掌者)・東京地判事 東京地判事・東京簡裁判事(司掌者)
大嶋洋志 (47)

立川簡裁判事（司掌者）・東京地家 立川支判事（支部長）	東京地家立川支判事（支部長）・立 川簡裁判事（司掌者） 小田正二（45）
川崎簡裁判事（司掌者）・横浜地家 川崎支判事（支部長）	横浜地家川崎支判事（支部長）・川 崎簡裁判事（司掌者） 岡部純子（43）
大阪簡裁判事（司掌者）・大阪地判 事（部総括）	大阪地判事（部総括）・大阪簡裁判 事（司掌者） 井上直哉（46）

7 部の事務総括者の指名について

「令和6年度 部の事務を総括する裁判官名簿」のとおり

8 判事補の職権の特例指名について

「5年判事補の職権特例指名名簿（71期）」のとおり

9 裁判官の昇給について

「令和6年1月1日付け裁判官昇給候補者名簿」のとおり

裁判官会議（第40回）議事録

令和5年12月13日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、
堺、今崎、尾島、宮川各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

1 令和6年度裁判所所管予算について

染谷経理局長から、資料第1に基づき、標記の予算の折衝状況について説明があり、原案どおり予算を要求することを決定し、標記の予算の内容に変更が生じた場合の処理を最高裁判所長官に一任することについて諮り、これを了承した。

2 人事について

徳岡人事局長から、資料第2に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、報告がされ、2の裁判官の転補等については、原案どおり決定し、3の令和4年度（第76期）司法修習生考試の結果については、報告がされ、4の令和4年度（第76期）司法修習生の修習終了及び5の令和4年度（第76期）司法修習生の罷免については、いずれも原案どおり決定した。

午前10時55分終了

議 長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和5.12.13提出)

1 裁判官の退官について

定年退官(令6.1.19)

東京高判事・東京簡裁判事

橋本英史(35)

2 裁判官の転補等について

仙台家地判事補・仙台簡裁判事

大阪地家判事補・大阪簡裁判事

久志本千尋(67)

3 令和4年度(第76期)司法修習生考試の結果について(報告)

「令和4年度(第76期)司法修習生考試合格者名簿」及び「令和4年度(第76期)司法修習生考試不合格者名簿」のとおり

4 令和4年度(第76期)司法修習生の修習終了について

修習終了(令和5年12月13日)

「令和4年度(第76期)司法修習

付け)

生考試合格者名簿」登載の者

5 令和4年度(第76期)司法修習生の罷免について

罷免(司法修習生に関する規則第
17条第1項第1号)

「令和4年度(第76期)司法修習
生考試不合格者名簿」登載の者

裁判官会議（第41回）議事録

令和5年12月20日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、堺、尾島、宮川各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

- 1 令和6年における最高裁判所各小法廷の裁判官の配置、代理順序及び裁判事務の分配等について

小野寺総務局長から、資料第1に基づき、標記の裁判官の配置、代理順序及び裁判事務の分配等について説明があり、原案どおり決定した。

- 2 夏期における司法行政事務の取扱いについて

板津秘書課長から、資料第2の1に基づき、標記の取扱いについて、資料第2の2に基づき、令和6年の夏期における司法行政事務の取扱いについて、それぞれ説明があり、いずれも原案どおり決定した。

- 3 常置委員について

板津秘書課長から、資料第3の1に基づき、常置委員の任期等について、資料第3の2に基づき、令和6年1月1日から同年5月31日までの常置委員について、それぞれ説明があり、いずれも原案どおり決定した。

- 4 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について

小野寺総務局長から、資料第4に基づき、標記の答申について報告があった。

- 5 人事について

(1) 徳岡人事局長から、資料第5に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、原案どおり決定及び報告がされ、2の裁判官の転補等については、原案どおり決定し、3の新任判事補の採否等については、要審議者名簿登載の者を含めた任命候補者について審議された結果、本議事録別紙第1記載の者を同別紙第2の理由で不採用とし、同別紙第3記載の者を採用することに決定し、4の裁判官の判事任命については、原案どおり決定し、5の裁判官の採否については、採用候補者について審議された結果、本議事録別紙第4記載の者を同別紙第5の理由で不採用とすることに決定し、同別紙第6記載の者を採用することに内定した。

(2) 徳岡人事局長から、資料第6に基づき、熊本家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

ア 広島高等裁判所判事小池明善の定年退官に伴い、熊本家庭裁判所長高宮健二を広島高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を福岡高等裁判所宮崎支部長矢数昌雄とする。

イ 大阪地方裁判所長宮崎英一の定年退官に伴い、神戸地方裁判所長遠藤邦彦を大阪地方裁判所長とし、その後任者を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）石原稚也とし、その後任者を那覇地方裁判所長佐藤哲治とし、その後任者を神戸地方裁判所判事高松宏之とする。

午前11時17分終了

議 長

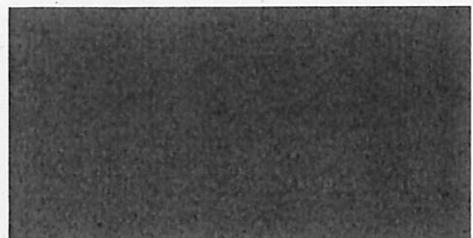


秘書課長



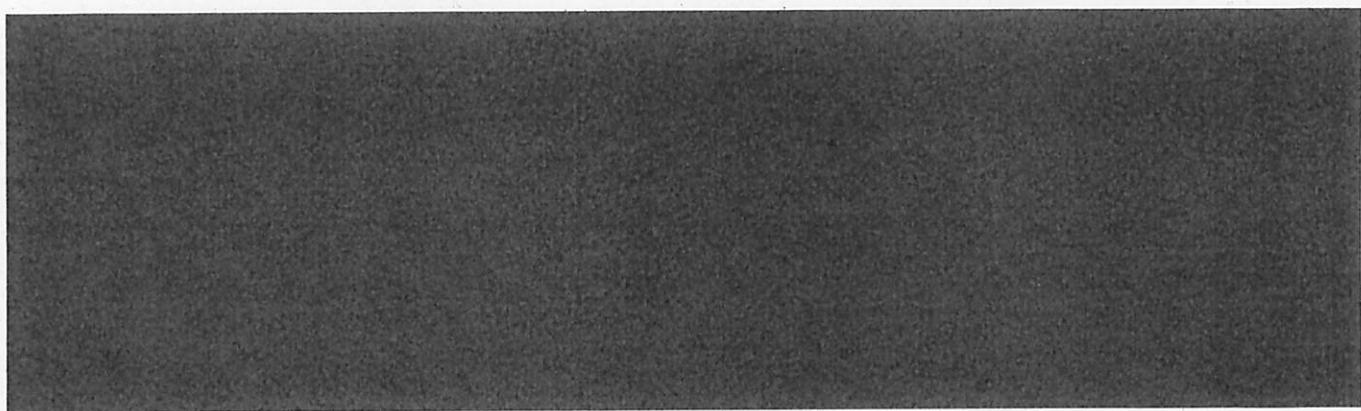
(別紙第1)

判事補不採用者名簿



(別紙第2)

不採用の理由



(別紙第3)

判事補任命名簿

任 補

東京地判事補

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

横浜地判事補

同 同

さいたま地判事補

千葉地判事補

同 同

水戸地判事補

同

氏 名

臼井 優	美那
岡 春	平斗
小 鹿	凌
寺 水	格
清 岡	理桜子
住 棚	由梨奈
棚 田	穗海哉
丹 田	夏夏
長 舶	広治
内 治	暎主
永 貴	雄
長 濱	亮理
長 內	久里子
永 濱	天拓
平 勝	響
廣 藤	優鞠
三 山	真洋
南 沼	健
沼 山	健
岸 合	洸
高 原	亞香里
原 田	かれん
上 田	佑記
木 植	

宇都宮地判事補
前橋地判事補
静岡地判事補
甲府地判事補
長野地判事補
新潟地判事補
大阪地判事補
同 同 同 同 同 同 同
京都地判事補
同 同
神戸地判事補
同 同
奈良地判事補
大津地判事補
和歌山地判事補
名古屋地判事補
同 同 同
津地判事補
岐阜地判事補
福井地判事補

ころ
佑
原
岸
桑
溝
高
楠
高
奥
後
近
清
田
根
尾
南
村
山
岡
齋
山
井
菊
高
林
中
石
神
塚
永
藤
高
津
北

吏
平
自
ぐ
斗
永
里
貴
平
菜
実
哉
子
生
菜
吾
郎
葉
奈
子
翼
穂
太
貴
史
大
子
茜
緒
平
大

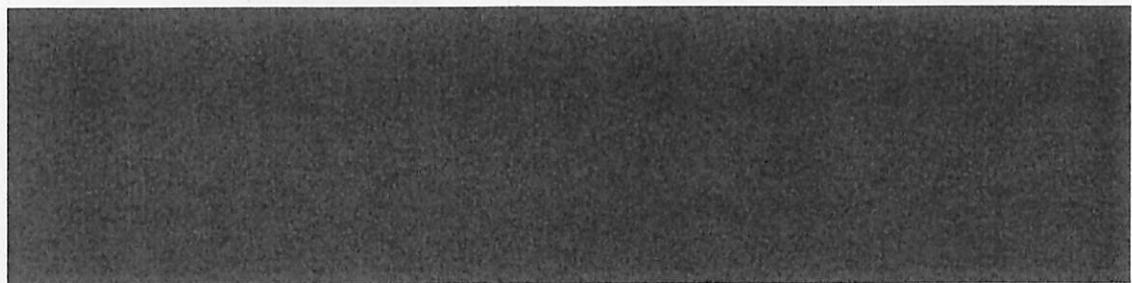
航
め
健
紗
麻
友
康
花
玄
淳
夢
衣
幸
茉
圭
翔
青
玲
淑
香
隼
大
敦
貴
朋
菜
康
将

金沢地判事補
広島地判事補
山口地判事補
福岡地判事補
佐賀地判事補
長崎地判事補
大分地判事補
熊本地判事補
鹿児島地判事補
宮崎地判事補
仙台地判事補
山形地判事補
盛岡地判事補
秋田地判事補
青森地判事補
札幌地判事補
旭川地判事補
高松地判事補
高知地判事補
松山地判事補

秀樹
葉留花
大地
一悟
希平
太郎
香葵
華良輔
哲哉
沙樹
希一
菜
堀秀樹
伊葉留花
小大地
宏一悟
慎希平
優太郎
鉄凌
太郎
秋平
香葵
平美
華良輔
上高
上高
阪橋
橋口
上高
阪橋
橋口
上高
高井
米町
町上
木大
木大
伊藤
伊藤
湯安
安徳
荻野
堀秀樹
伊葉留花
小大地
宏一悟
慎希平
優太郎
鉄凌
太郎
秋平
香葵
平美
華良輔
上高
上高
阪橋
橋口
上高
阪橋
橋口
上高
高井
米町
町上
木大
木大
伊藤
伊藤
湯安
安徳
荻野

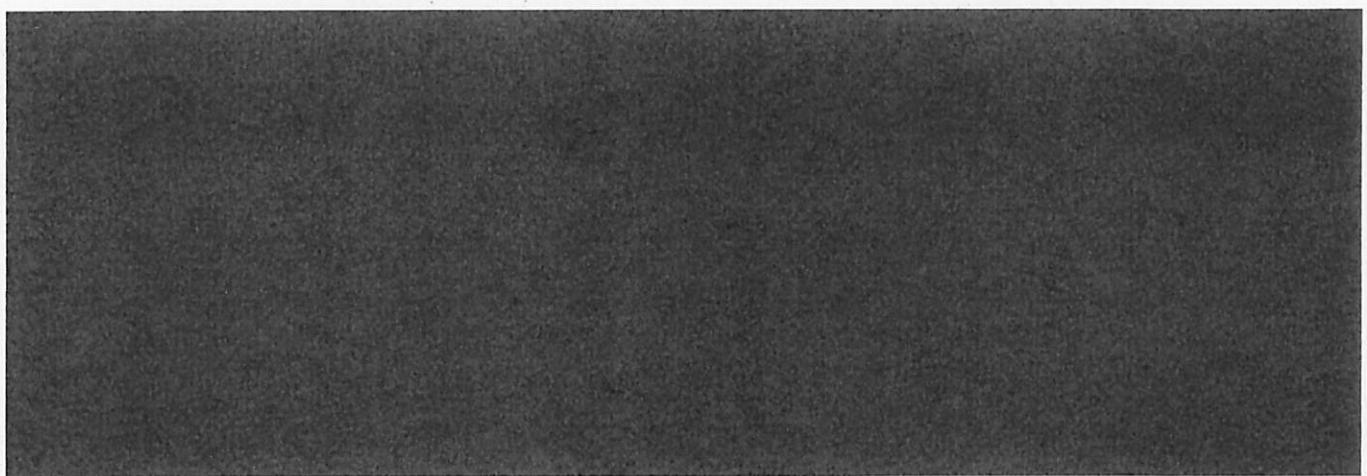
(別紙第4)

裁判官不採用者名簿



(別紙第5)

不採用の理由



(別紙第6)

裁判官採用内定者名簿



裁判官会議資料第5
(12月20日開催)

裁判官会議付議人事関係事項(令和 5. 12. 20提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官 (令 6. 1. 22)	さいたま地家熊谷支判事 (支部長) ・熊谷簡裁判事 (司掌者)
	二宮信吾 (44)
依願免本官並びに兼官 (令 6. 1. 26)	東京高判事・東京簡裁判事
	内堀宏達 (43)
定年退官 (令 6. 1. 27)	前橋簡裁判事
	原田伸一
依願免本官 (令 6. 1. 31)	東京簡裁判事
	松本 弘

2 裁判官の転補等について

東京高判事・東京簡裁判事	最高裁経理局主計課長 (東京高判事) ・東京簡裁判事)
	真鍋浩之 (57)
最高裁経理局主計課長 (東京地判事) ・東京簡裁判事)	最高裁総務局参事官・情報政策課参 事官 (東京地判事・東京簡裁判事)
	西岡慶記 (58)
最高裁総務局参事官・情報政策課参 事官 (東京地判事・東京簡裁判事)	仙台地家判事・仙台簡裁判事
	草野克也 (60)
仙台地家判事・仙台簡裁判事	東京地判事・東京簡裁判事
	熊谷浩明 (60)
さいたま地家熊谷支判事 (支部長) ・熊谷簡裁判事 (司掌者)	東京高判事・東京簡裁判事
	菱田泰信 (43)

前橋簡裁判事

東京簡裁判事

武 田 学

3 新任判事補の採否等について

「判事補任命候補者名簿」及び「要審議者名簿」のとおり

4 裁判官の判事任命について

尼崎簡裁判事・神戸地家尼崎支判事

尼崎簡裁判事・神戸地家尼崎支判事

補

中 出 明 香 (64)

5 裁判官の採否について

「裁判官採用候補者名簿」のとおり